

8月、知事・議員・県庁職員と、韓国を訪問しました。主な目的は、3つです。

①金沢港と釜山港の物流連携に関する合意書の締結

- ・現在、週8便の航路が開通されています。
- ・さらなる活性化、物流量拡大のため、戦略的関係を強化します。
- ・輸送品質向上など相互の発展を期待します。

②大韓航空の小松-ソウル便の運航再開を要請

- ・9月～10月にチャーター便3便を運航、冬ダイヤで週3便、来年にはデイリー化を目指すとの意向が示されました。
- ・再開には、地上業務に課題があることから、担当する日本航空に対して協力を要請するとともに、県としても協力を約束しました。

③全羅北道との友好交流

今回の訪問により、経済の活性化、物流の効率化、観光ビジネスの発展に繋がるものと考えています。また、地方同士の交流は、安全保障の観点からも意義があります。



Mari's Voice



2023年
秋冬号

発行：太郎田まり事務所 金沢市大手町9-30 トミタビル201 討議資料

TOPIX 「防災士」の資格を取得しました

近年の、豪雨・豪雪・地震・河川の氾濫など、災害により大きな被害を被ることが増えたと感じています。防災・減災を考え、暮らしの安心・安全を保つために、防災士の資格を取得し、今後の政策に反映していきます。

【防災士に期待される役割】

- ①平常時…家庭、地域、企業の防災・減災対策、啓発活動
- ②災害時…消防など公的支援到着前の消火活動、救助、避難誘導
- ③災害発生後…自治体、関係機関と連携して被災者支援

県では、防災士の人数を12,000人(R4年度9,125人)、内、女性防災士の人数を3,000人(R4年度2,523人)を掲げ、地域の防災リーダーとなる人材育成に取り組んでいます。育成講座は県HPをご確認ください→皆さまのご家庭においては、避難所の場所、防災グッズの準備、食料の備蓄など、まずは自分で自分の身を守る準備をお願いいたします。



防災士育成講座

音楽療法の取り組み



健康寿命を延ばすための「音楽療法」を、ライフワークとして取り組んでいます。音楽療法は、音の刺激、楽器を鳴らす身体への刺激など、五感に響き、交流を持つことで孤立を防ぎ、社会性と心の安定につながります。太郎田も高齢者施設、障がい者施設などを訪問させていただき、皆さまにより活力を与えられるよう活動しています。社会的に必要な仕事ですが、なり手が少ないことも課題です。現在は、民間資格である制度を、公的資格にできないかなど検討を進めたいと考えています。

今春の統一地方選挙において、皆さまからの大きなご支援を賜り、石川県議会議員3期目を務めさせていただけることに感謝いたします。ご期待に応えられるよう、全力で取り組んでまいります。

1期、2期を振り返りますと、とにかくどんなことでも話を聞き、調べ、現場へ走りました。行政においても、制度や予算の壁があり、疑問を感じることも多くありました。

3期目へと継続させて頂けたことで、皆さまからのご相談をいただくことも増え、嬉しく思っております。また、県庁内外で相談できる仲間が増えたことで、相談の解決、要望の結論までのスピードが上がったと感じています。

作っているのは制度ですが、その中身は人に関わることです。心の通った仕組みづくりが何よりも大切です。この点は、1期目の立候補を決意した時から変わっていません。感謝と初心は、いつも心にあります。

ライフワークの一つである教育創生について、デジタル教材を活用した先進教育の推進とともに、正しい歴史認識や日本語を大切にすること、道徳教育にも力を入れ、心豊かな人を育ててまいります。教科書の採択は、日本人を育てる重要な要素です。採択基準や、これが守られているかなどを注視してまいります。

引き続きご支援賜りますよう、よろしくお願いいたします。



石川県議会議員

太郎田真理

いしかわ百万石文化祭開催中です!



県内全域を会場に、多彩な文化事業を展開。全ての人々が文化を鑑賞、担い手となり、石川の文化の価値を再認識し、誇りと愛着を感じる祭典です。能楽や邦楽、伝統工芸、茶道、お祭りや食文化、クラシック音楽や現代アートなど、石川の魅力を体感しましょう。会期は11月26日までです。

イベント検索はコチラ→



ご注意 「自宅の固定電話が危ない!」

防犯機能付き電話機を導入しましょう!

緊急の電話は110番
相談の電話は#9110



お困りごとやご相談は、
ご遠慮なく電話や
FAX・メールで
ご連絡ください。



石川県議会議員

太郎田まり

〒920-0912
金沢市大手町9-30 トミタビル201
TEL: 076-224-5501
FAX: 076-224-5502
Mail: ishikawa@tarouda-mari.com

議会だより

令和5年9月定例会において、補正予算を審議、可決しました。主に災害復旧に取り組むとともに、今後の対策、成長にも取り組みます。

補正予算計上額:129億円(うち大雨災害対応に89億円)

- ①6月7月の大雨災害からの早期復旧・復興として
 - ・公共施設の復旧(道路、河川、砂防、農地、農道、林道、森林公園、家畜保健)
 - ・被災者への支援(住宅修理、生活再建など) (衛生所など)
 - ・被災事業者への支援(復旧や生産性向上につながる投資への助成など)
- ②今後の災害対策として
 - ・河川改修の促進、緊急輸送道路の防災対策など
- ③成長する産業づくりとして
 - ・収益力強化につながる商品開発や販路開拓等への助成、農林水産業の生産基盤強化など
- ④交流盛んな地域づくりとして
 - ・空港の利用促進、公共交通のキャッシュレス化促進、文化観光・観光誘客の促進など
- ⑤温もりのある社会づくりとして
 - ・県立夜間中学の開校準備(R7年4月)、社会福祉施設の整備促進など



石川県議会
登壇予定 12月14日

がんアピアランスケアについて

政策実現!

がん患者さんへのウィッグ・乳房補正具の助成制度が実現しました。

がん治療に伴う副作用により、脱毛などの外見の変化が起こることがあります。整容的・心理的な苦痛を補完するために、ウィッグや乳房補正具を着用するのですが、購入費用が高額であることが患者さんの負担でした。治療費を優先するため、整容目的の費用は後回しにせざるを得ない状況がありました。これを少しでも軽減すべく、何度も議論、議会での提言を重ね、令和5年度から助成制度が実現しました。1回の助成上限は2万円で、県と市町が協力して助成します。詳しくは、お住いの市町にお問合せください。これからも、支援拡充に取り組んでまいります。



助成問合せ窓口

乙丸陸橋前後の通学路に融雪設置、除雪の見える化について

政策実現!

金沢市乙丸町の通称「乙丸陸橋」は、通学路でありながら、道幅が狭く、交通量も多い場所です。特に、冬場になると雪が積み上がり、見通しも悪くなり、安全の確保が課題でした。今冬からは融雪装置を敷設し、安心して通れる通学路が実現しました。

また、今年度より、除雪状況の「見える化」を始めます。これは、除雪車にGPSを搭載し、地域別に「除雪完了」「除雪中」「未除雪」を県ホームページで確認することができる仕組みです。通勤通学、緊急車両のルート選択に役立つものです。

また、作業の方には、路面情報を提供し事故防止を図ります。作業場所と時間のデータから、除雪の効率化にも役立てることができる仕組みです。暮らしの安全対策にさらに取り組みます。



石川の雪みちなび
(11月～3月まで公開)



能楽がさらに楽しく! スマホで解説システムについて

政策実現!

伝統芸能の「能」や「狂言」が身近になりました。能は、継承されている演劇としては世界最古の舞台芸術です。狂言はセリフ劇です。能を楽しむには、ストーリー等を把握しないと内容の理解が難しいとの声も聞きます。そこで、能をより楽しむため、お持ちのスマートフォン画面に、解説を表示するシステムが導入されました。能楽に接する機会が少ない初心者の方や、英語にも対応していることから海外の方も楽しめるようになりました。

解説対象の公演は、QRコードよりご確認ください。

伝統芸能の魅力発信にも務めてまいります。



能サポ



岸田総理と



要望活動で地域を元気に!
(石川県木材産業振興協会)

Mari's



Report



全国に仲間が増えました



護衛艦「かが」式典にて国歌独唱
(白山比咩神社)



シベリア抑留関係展示会



女性起業家交流会
石川県警察本部見学



第23回 全国障害者芸術・文化祭
本県で初めての開催
障害のある方の活躍の場が広がって
いくことを応援します



第38回 国民文化祭
31年ぶりの開催。151の多彩な
文化絢爛な催しが展開



観光文化スポーツ特別委員会
敦賀駅視察



グラウンドゴルフで爽やかな汗



新交通の視察
宇都宮ライトレール



ご支援ありがとうございました



英霊への感謝と国の平和を願い、
毎年7月15日は石川護國神社で
音楽奉納



多くの夏祭りに参加させて
いただきました!